

# キャリアデザイン学を体系的に学べる 日本初の大学院

企業や公共団体、NPO、大学、高校などの人事・教育・キャリア支援担当者、キャリアコンサルタントとしてより高度な専門職を目指す方などを対象とした研究科です。経営学、教育学と、隣接する学問分野を背景に個人のキャリアを学際的に解明します。授業は2時限連続で夜間と土曜日に開講、半期で修了します。

キャリア支援や生涯学習の視点を重視する「キャリア教育・発達プログラム」と、組織の中でのキャリア形成・支援の視点を重視する「ビジネスキャリアプログラム」の2プログラムを設定。研究の基礎となる調査法を基礎科目で修得し、心理学関連科目を中心とした共通科目を学んだ上で、プログラム科目でそれぞれの領域の専門性の涵養と研究の深化を目指します。

### アドミッション・ポリシー (学生受け入れ方針)

企業や公共団体、NPO、大学、高校などの機関で人事・教育・キャリア支援などを担当する方や、キャリアコンサルタントとして、より高度な専門職を目指している方などを対象とした受け入れ方針をとっている。

### カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成・実施方針)

基礎・共通科目をベースにキャリア教育・発達プログラム、ビジネスキャリアプログラムの2分野のプログラム科目を設置。それぞれのプログラム科目には、キャリア発達科目群、キャリア・プロフェッショナル科目群、キャリア政策科目群というマイクロ・メソ・マクロの3分野からなる科目群を配置している。それらの科目の履修の上で演習科目において修士論文指導を行う。

### ディプロマ・ポリシー (学位授与の方針)

「経営学、教育学と、隣接する学問分野をバックグラウンドにした個人のキャリアの学際的な解明」「企業、公共団体、NPO、大学・高校などでキャリア支援を担う高度職業人の養成」という教育理念を踏まえ、学位授与にあたっては、学際的な専門知識をベースにしながら自らの職業経験を生かした研究課題を設定し、社会調査の手法を駆使して実証的な課題解明ができることを重視する。

## 研究室紹介

松浦 民恵 准教授

政策、組織、個人の観点から職業キャリアについて考える

論文にかける「思い」を大切にしながら、「入り口」と「出口」を明確に



私は人的資源管理論、労働政策を専門としており、研究室はビジネスキャリアプログラムに属します。担当している「職業キャリア政策論」の講義では、職業とは何か、職業能力はどうすれば向上するのか、職業と個人を効果的にマッチングするためにはどうすれば良いのか等について、政策、組織、個人の観点から考えを深めます。関心のある研究テーマは、働き方改革、個人のキャリアや企業の人材育成政策、ダイバーシティマネジメント、人事部の役割等多岐にわたりますが、どのようなテーマの論文指導においても心がけているのは、論文にかける「思い」を大切にしながら、問いの設定から結論に至る「入り口」と「出口」を明確にすることです。

## 学生・修了生の声

安尾 真美 修士課程 2015年度修了 特定非営利活動法人さらプロジェクト 理事

所属先のNPO法人で、授業で学んだ  
就労困難者への支援に取り組んでいます



### 学びのきっかけ

NPO法人で障害のある人への就労支援を行って来ました。精神に障害がある人の就職件数は年々増加している一方、就職後の離職率が高い現状を知り、職場に送り出す前に「支援機関としてもっとできることがあるのではないかと考えたことが進学のも機でした。

### 現職に生きている経験や学び

教育社会学の講義では、大きな衝撃を受けました。若者や女性、経済的に困窮している人に対して行われている就労支援と、所属先での取り組みに多くの共通点を見出したのです。就労支援のあり方について考える契機となり、現在では障害者だけでなく若年者への就労支援にも取り組むようになりました。

### 研究テーマ

就労移行支援事業所の訓練が精神障害者の就労後の定着に与える影響  
—さら就労塾の組織的発展および自己開示の訓練に着目して—

|                | 専任教員                    | 専攻                                  | 研究テーマ                                    | 主な担当科目                     |
|----------------|-------------------------|-------------------------------------|--|----------------------------|
| キャリア教育・発達プログラム | 上西 充子 教授                | 職業能力開発、キャリア教育                       | 学校から職業への移行過程と初期のキャリア形成、ならびに、それに関わる支援の在り方 | キャリアデザイン学演習Ⅰ/Ⅱ、キャリア教育論     |
|                | 児美川 孝一郎 教授              | 教育学                                 | 青年期教育、キャリア教育                             | キャリアデザイン学演習Ⅰ/Ⅱ、キャリアガイダンス論  |
|                | 笹川 孝一 教授                | 生涯学習学、大学生のキャリア形式と地域活動               | リテラシー・学力・コンピテンス研究、持続可能な社会のための教育          | キャリアデザイン学演習Ⅰ/Ⅱ、生涯学習論       |
|                | 高野 良一 教授                | 教育行政学、学校改革論                         | 学校イノベーションの日米比較                           | キャリアデザイン学演習Ⅰ/Ⅱ、教育経営論       |
|                | 筒井 美紀 教授                | 教育社会学、労働社会学                         | 地域就労支援政策、高校生や大学生の進路・就職、労働教育              | ※今年度は、特定の科目を担当しません         |
| ビジネスキャリアプログラム  | 田澤 実 准教授                | 教育心理学、生涯発達心理学                       | キャリア教育の効果測定、包括的な若者支援                     | キャリアデザイン学演習Ⅰ/Ⅱ、教育心理学       |
|                | 梅崎 修 教授                 | 労働経済学、教育経済学、人事組織経済学                 | 人事マネジメントの分析、キャリア教育の効果測定、初期キャリア形成の分析      | キャリアデザイン学演習Ⅰ/Ⅱ、人事組織経済学     |
|                | 坂爪 洋美 教授                | 産業組織心理学、人材マネジメント                    | 働き方の多様化と女性のキャリア形成、ミドルのキャリア・チェンジ          | キャリアデザイン学演習Ⅰ/Ⅱ、産業・組織心理学    |
|                | 佐藤 厚 教授                 | 産業社会学、人的資源管理論、雇用政策論                 | ホワイトカラーの仕事とキャリア、労働時間管理とワークライフバランス、人材育成論  | キャリアデザイン学演習Ⅰ/Ⅱ             |
|                | 武石 恵美子 教授               | 人的資源管理論、女性労働論                       | 働き方の多様化と人材マネジメント、女性のキャリア形成               | キャリアデザイン学演習Ⅰ/Ⅱ             |
| プログラム共通        | 木村 琢磨 教授                | 組織行動論、経営組織論                         | 企業における組織内政治とパワー、非公式リーダーシップ、組織の活性化        | キャリアデザイン学演習Ⅰ/Ⅱ、経営組織マネジメント論 |
|                | 松浦 民恵 准教授               | 人的資源管理論、労働政策                        | 働き方改革、非正規社員のキャリア形成、女性や高齢者の活躍推進、幹部候補の人材育成 | キャリアデザイン学演習Ⅰ/Ⅱ、職業キャリア政策論   |
|                | 齋藤 嘉孝 教授                | 社会学、社会調査、家族論                        | 家族やそれを取り巻く社会環境と、関連する諸政策・制度               | キャリアデザイン学演習Ⅰ/Ⅱ、量的調査法       |
|                | 佐藤 恵 教授                 | 地域社会学、福祉社会学、犯罪社会学、社会調査              | ボランティア・NPO、障害者支援、犯罪被害者支援、排除・レイベリング       | キャリアデザイン学演習Ⅰ/Ⅱ、質的調査法       |
|                | 田中 研之輔 教授               | 都市社会学、若年滞留層論、社会調査                   | 広く「社会集団」に関する理論的・経験的な社会学的考察               | キャリアデザイン学演習Ⅰ/Ⅱ、コミュニティとキャリア |
| 廣川 進 教授        | 臨床心理学、キャリアカウンセリング、産業心理学 | メンタルとキャリアの統合                        | キャリアデザイン学演習Ⅰ/Ⅱ、キャリアカウンセリング論              |                            |
| 熊谷 智博 准教授      | 社会心理学、グループダイナミクス        | 集団間紛争及びその解決・和解に関する心理過程研究            | キャリアデザイン学演習Ⅰ/Ⅱ、キャリア調査研究基礎                |                            |
| 安田 節之 准教授      | コミュニティ心理学、プログラム評価論      | 心理教育プログラムや社会サービスの評価研究、高齢者のライフキャリア研究 | キャリアデザイン学演習Ⅰ/Ⅱ、コミュニティとキャリア               |                            |

[2018年度] ※年度により授業を持たない場合があります。

## 設置科目【修士課程】

キャリア調査研究法基礎(2)  
量的調査法(2)  
質的調査法(2)  
生涯発達心理学(4)  
教育心理学(4)  
産業・組織心理学(4)  
キャリアカウンセリング論(4)  
コミュニティとキャリア(4)  
キャリアガイダンス論(4)  
教育経営論(4)  
キャリア教育論(4)  
教育社会学(4)  
生涯学習論(4)  
キャリア開発論(4)  
人的資源管理論(4)  
経営組織マネジメント論(4)  
人事組織経済学(4)  
職業キャリア政策論(4)  
キャリアデザイン学演習Ⅰ/Ⅱ(各2)

[2018年度] ※開講科目は年度により異なります。( ) = 単位数

## 修了生の研究テーマ

- ・大学時代の課題解決型プロジェクト活動の経験が進路選択から初期キャリアに与える影響
- ・失業者の求職活動を促進する要因とその心理のプロセス
- ・離職者に向けた職業訓練のプログラム評価
- ・長期滞留ミドル従業員が高い能力発揮を継続する要因の検討
- ・キャリア・プラトール現象への対応
- ・中小企業の新卒採用行動戦略の検討
- ・女性マネジャーの成長過程における経験と学習
- ・障害の社会的構成と障害者雇用をめぐる実態と考察
- ・メンタルヘルス不調による休業者の心理的傾向とキャリアに関する意識の変化について
- ・失業者の再就職レディネスに関するプログラム効果の検討
- ・女子大学卒業生の「職業キャリア形成」と親子関係